

平成 25 年度（第 3 期） 環境人材育成コンソーシアム事業計画書 （平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日）

I. 事業の目的

平成 25 年度（第 3 期）は、環境人材育成に関する産学官民連携・協働プラットフォームとしての環境人材育成コンソーシアム（以下「EcoLeaD」という。）が、「情報を集約・発信し、産学官民の関係者の意見交換・協働を支援する」という、その主要機能を下記のプロジェクトにより更に強化させることによって、環境人材の育成と社会での活用を促進すると共に、アジアにおける環境人材育成推進のための将来の事業実施に向けて積極的に基盤構築に取り組むことを目指す。

具体的には、

1. 環境省と EcoLeaD が協働で開発した『企業の環境経営促進に向けた環境人材育成のための大学院修士課程 環境経営副専攻プログラム～グリーンマネジメントプログラム（GMP）ガイドライン』導入促進に向けて、単独大学では導入が困難な GMP の提供を、複数大学が協働し、情報通信技術（ICT）を活用した遠隔授業システムを構築することにより可能にする「大学連携 GMP 遠隔プロジェクト」を推進する。
2. GMP に基づく企業向けパイロット研修を実施することにより、企業での環境人材育成に直接寄与すると同時に、社会における GMP の認知度を高めることによって、大学院 GMP 修了生の受入れ・活用促進につなげる。
3. アジアの環境人材育成に向けては、「第 3 回環境人材育成交流研究交流大会」の中で、日本万国博覧会記念基金の支援を受けて「国際ワークショップ」を開催し、海外からの招聘者による講演・事例発表や、講演者と日本の大学院で環境や開発を学ぶアジア太平洋諸国からの留学生を含む参加者との意見交換等により、相互理解を深め、ネットワーク構築を目指す。また、将来、上記①の GMP 遠隔授業をアジアの大学に向けて配信するために、GMP 英語科目のテキスト、教材、ビデオ開発を開始する。

II. 事業の内容

1. 総会の開催

12 月 13 日（金）開催予定の「第 3 回環境人材育成研究交流大会」に合わせて総会を開催する。

2. 幹事会の開催

幹事会を年 2 回程度開催する。1 回は、12 月 13 日（金）開催予定の「第 3 回環境人材育成研究交流大会」に合わせて開催する。

3. 広報普及関係

- 1) HP の更新 (随時) : 総会・幹事会・その他行事等の活動報告、EcoLeaD 及び会員のイベント案内等の掲載。
- 2) メールニュースの配信 (月に 1~2 回程度) : EcoLeaD の活動や関連イベントを紹介するとともに、会員がイベント情報や人材募集情報等を掲載できるメールニュースを、会員とその他の希望者に配信。
- 3) パンフレットの作成、配布 : EcoLeaD パンフレット (日本語版・英語版) を必要に応じてアップデートし、関連イベント等で配布。

4. 環境人材育成関連情報の発信

- 1) 環境教育プログラムデータベースの運用、アップデート : 全国の大学、大学院において提供されている環境教育プログラムに関するデータベース (登録件数約 500 件) のアップデートを行う。
- 2) 環境人材育成先進大学ポータルサイトの作成 : 正会員の大学、大学院における環境人材育成のための先進的なプログラム情報を発信するポータルサイトの作成・公開・アップデートを行う。

5. 会員間の情報交換の場の提供

- 1) オンラインディスカッションサービスの提供 : 会員間での交流・議論の活性化を目的とした電子会議室を開設する。
- 2) 大学環境人材育成プログラムの学生・修了生の人材データベースの構築 : 正会員の大学、大学院における学生の就職活動、卒業生の転職活動・ビジネスネットワーク、企業/卒業生による人材発掘、同窓会、帰国後の留学生とのネットワーク構築等に活用できる、人材 (プロフィール) データベースを構築し、運用する。
- 3) 会員連携・協働サイトの開設 : 会員同士が連携・協働して環境人材育成の取組を実施するために、「会員大学の環境人材育成プログラム等の資料提供の依頼」、「会員企業の環境への取組について、大学での講演の依頼」等について、EcoLeaD 事務局が会員団体間の仲立ちを行う。
- 4) 環境教育教材データベースの構築 : 大学・大学院の教員が独自に開発した優れた教材や教育手法を、オープンソースの教材として広く共有し、活用することにより、環境人材育成推進に益するための、環境教育教材データベースの運用を開始する。

6. 「環境力ガイドライン」及び「GMP ガイドライン」普及に係る事業

以下の普及媒体等を活用し、大学と大学院における環境人材育成のための「環境力ガイド

ライン」と「GMP ガイドライン」（日本語版・英語版）の普及を図る。

- ・ガイドライン PDF 版を EcoLeaD ウェブサイトに掲載（閲覧、ダウンロード用）
- ・ガイドライン概要を紹介する動画コンテンツ（YouTube で配信中）
- ・日本語版・英語版パンフレットの配布
- ・セミナーや各種会合での紹介

7. 国際交流・協力事業

EcoLeaD 賛同団体であるアジア環境大学院ネットワーク（ProSPER.Net）会合を含む環境人材育成関連の各種会合に出席して、EcoLeaD の取組を紹介する同時に他機関の取組情報を収集し、交流を深め、環境人材育成のための国際的ネットワークの構築を図る。また、EcoLeaD International Partners との連携強化を図る。

8. 環境人材育成研究交流大会の開催

環境人材育成に係る先進的な取組を行っている大学、企業等の取組（カリキュラム編成、科目構成、教材開発、フィールドワーク、インターンシップ等の取組状況、成果、課題等）の発表と意見交換のための「第 3 回環境人材育成研究交流大会」を開催する。

- ・日時：2013 年 12 月 13 日（木）（予定） 場所：（有明、東京ビッグサイト近隣の会場）
- ・第 1 部「セミナー・意見交換会」
- ・第 2 部「取組事例・研究発表」
- ・第 3 部「国際ワークショップ」※

（※平成 25 年度日本万国博覧会記念基金助成事業として採択された本事業では、グローバルな環境人材育成の実践をテーマとして、「国際ワークショップ」を日英同時通訳付きで実施する。「アジア太平洋環境大学院ネットワーク（ProSPER.Net）」メンバーや国際機関等、海外からの招聘者による「講演・事例発表」に続き、会場の参加者との質疑応答・意見交換からなる「ワークショップ」を実施する。日本の大学院で環境や開発を学ぶ、アジア太平洋諸国からの留学生（社会人留学生を含む）に広く本大会への参加を呼び掛け、相互理解を深めるとともに、将来の連携協働に向けたネットワーク構築を目指す。）

9. 環境省 平成 25 年度 環境人材育成コンソーシアム関連業務

（注：以下、「平成 25 年度環境省主要新規事項等の概要」からの抜粋。）

環境教育強化総合対策事業（4）環境教育人材確保・育成事業

イ. 環境人材育成コンソーシアム活動支援事業

企業、NPO、研究機関等による「環境人材育成コンソーシアム」と連携して企業向け環境教育ガイドライン作成・実証、セミナーや研修会の開催等を実施し、環境人材の育成と社会での活用を促進する。

また、企業が行う社員向け環境教育の研修内容の審査、認定、表彰等を検討して実施し、各企業における環境教育の活発化及び充実を図る。

10. 会員向けセミナーの開催（一般財団法人持続性推進機構との共催）

国内外の環境政策、環境教育政策、環境ビジネス、技術開発等の最新の知見について、主に企業会員を対象としたセミナーを、環境省等の協力を得て開催する。

以上